事例No.	2757
公表年度	R5
団体の属性	その他
団体名	特定非営利活動法人江の川鐵道

事例区分	地域活性化

タグ	・関係人口 ・観光 ・歳入確保

事例種類	関係人口

事例内容・タイトル

廃線後の駅を活用し
関係人口を巻き込んだ地域づくり

出典

令和３年度ふるさとづくり大賞事例集

chapter 14

島根県邑南町

ふるさとづくり大賞 ―団体表彰―

廃線後の駅を活用し
関係人口を巻き込んだ地域づくり

特定非営利活動法人江の川鐵道（ごう かわてつどう）



取組の概要

廃線となった JR 三江線の宇都井駅や口羽駅を活用し、NPO 法人江の川鐵道と地域住民、地域に多様に関わる関係人口の人たちとともに「INAKA イルミ」や「トロッコ列車」などのイベントを開催。その結果、廃線後の路線にも関わらず 2019 年度は、トロッコ型車両の乗車や駅に入場した人は 1200 人に上り、INAKA イルミには 5000 人が訪れた。これらの取組は、総務省の関係人口創出モデル事業にも選定された。

取組のプロセス

2017 年 11 月

- 「鉄道がなくなっても、地域がなくなるわけではない」との思いから、地域に賑わいを取り戻そうと結成
- もう一度レールの上を走りたい、元気を取り戻したいという地域の願い
- 人口減少・少子高齢化等により地域イベントの継続が困難
- 三江線の廃線に併せたイベント中止の検討
- 住民、県内大学生、地域出身者、ボランティア等の地域に多様に関わる関係人口と実現
- 活動が評価され、邑南町が口羽駅、宇都井駅及び周辺の取得を方針決定
- 2018 年 9 月、JR 西日本より譲渡を受ける

きっかけ：JR 三江線の廃線が決定した後、存続に向けて活動してきた沿線　9 団体の代表による「三江線地域フォーラム」を結成

～ 2018 年 3 月

三江線廃線と法人設立に向けた自主財源づくり

- オリジナルグッズの開発
- 三江線跡を活用したグッズ販売
- 収益によるトロッコ列車の購入



～ 2018 年 5 月

NPO 法人の設立

- 2018 年 3 月に JR 三江線が廃止になった後、跡地等の活用による地域振興を目的に NPO 法人江の川鐵道を設立



2018 年～

地域イベントの継承

- 宇都井駅周辺のイルミネーションイベント「INAKA イルミ」の事務局を引き受ける
- 住民、多くの関係人口とともに実施



三江線跡を活用した観光事業の実施

- トロッコ列車運行の社会実験を経て 2019 年から事業実施
- 観光ツアーの開発、オリジナルグッズの開発・販売等
- 2021 年 2 月には観光庁が推進する観光実証事業を NPO 法人伊賀和志江の川鐵道と共同で実施、参加者の 97% が満足と回答（県境を越えた観光用トロッコ列車の運行）

2019 年～



2020 年～

長期的な資産の保全・活用を見据えた取組

- トロッコ運行をはじめとした観光事業の実施・拡大
- 県技術士会と連携した宇都井駅の土木資産への検討開始
- 支援者・応援者・協力者（関係人口）等の獲得

今後の展望

- **口羽駅公園、宇都井駅公園の適正な管理と廃線跡の活用を通じた沿線地域の活性化**
- **宇都井から伊賀和志を経由して口羽までつながる県境を越えたトロッコ運行の実現**

DATA

事例名：『廃線後の駅を活用し関係人口を巻き込んだ地域づくり』
　　特定非営利活動法人江の川鐵道
所在地：島根県邑南町宇都井 1041-1
連絡先：TEL 090-3221-5040
　　E-mail info@gounokawa.com
ホームページ：https://gounokawa.com/
Facebook：https://www.facebook.com/gounokawa

